

再発見！何でも見てやろう

きしわだ自然資料館訪問

火曜 ABC 木曜 ABC

林 純二 山上田起子

9月3日(火)、5日(木)、10日(火)、12日(木)、18日(水)、19日(木)にきしわだ自然資料館に行ってきました。きしわだ自然資料館は1995年6月に岸和田の自然とコレクター齋原様が収集し岸和田市に寄贈された世界の野生動物の剥製を展示するためオープンしました。2004年から自然への興味を深め、科学の体験学習としてチリメンモンスターさがしを行っています。チリメンモンスターさがしは、きしわだ自然資料館が発祥で全国に広がっているそうです。今回再発見！何でも見てやろうでは、このチリメンモンスターさがしを体験しました。入館し多目的ホールにて学芸員の方からチリメンモンスターについて説明を受けた後に観察用のチリメンジャコが配られました。各自机にあるモンスターさがしに使う大小のトレー、スプーン、ピンセット、虫めがね、学習帳を使ってチリメンジャコをトレーに入れ観察。ピンセットでチリメンモンスターをみつめ学習帳の図鑑を見て生き物の名前を調べる。受講生皆様真剣にモンスターさがしを行いました。体験学習の後2組にわかれて1F岸和田の魚等の飼育展示 2F岸和田の自然をめぐる(キシワダワニ、等) 3F野生動物の剥製を鑑賞しました。



午後からは有志で市立自泉会館、岸城神社、五風荘、岸和田城（千亀利城）、岸和田城庭園、岸和田だんじり会館、蛸地蔵駅西駅舎を訪問しました。

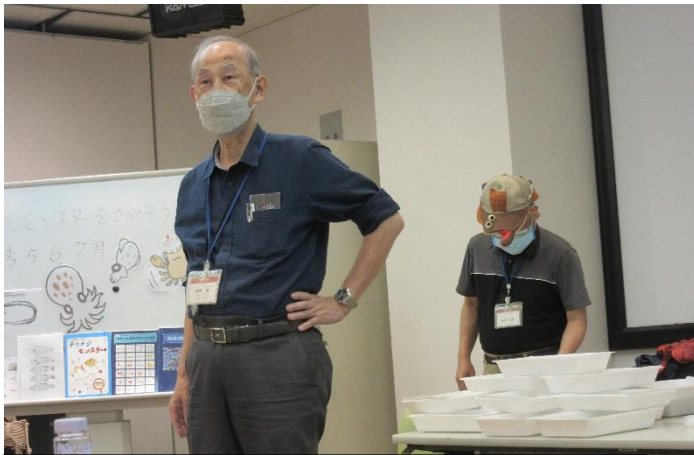


岸和田城（千亀利城）
だんじり会館
五風荘
蛸地蔵駅



※チリメンモンスターとは

チリメンジャコ（シラス干し）を食べていると、いろいろな形の魚やイカ・エビなどの生き物が混じっている事はありませんか？このような、チリメンジャコの中に混じっている生き物たちを、きしわだ自然資料館ときしわだ自然友の会は「チリメンモンスター（略してチリモン）」と名付けました。



ヒキガエル